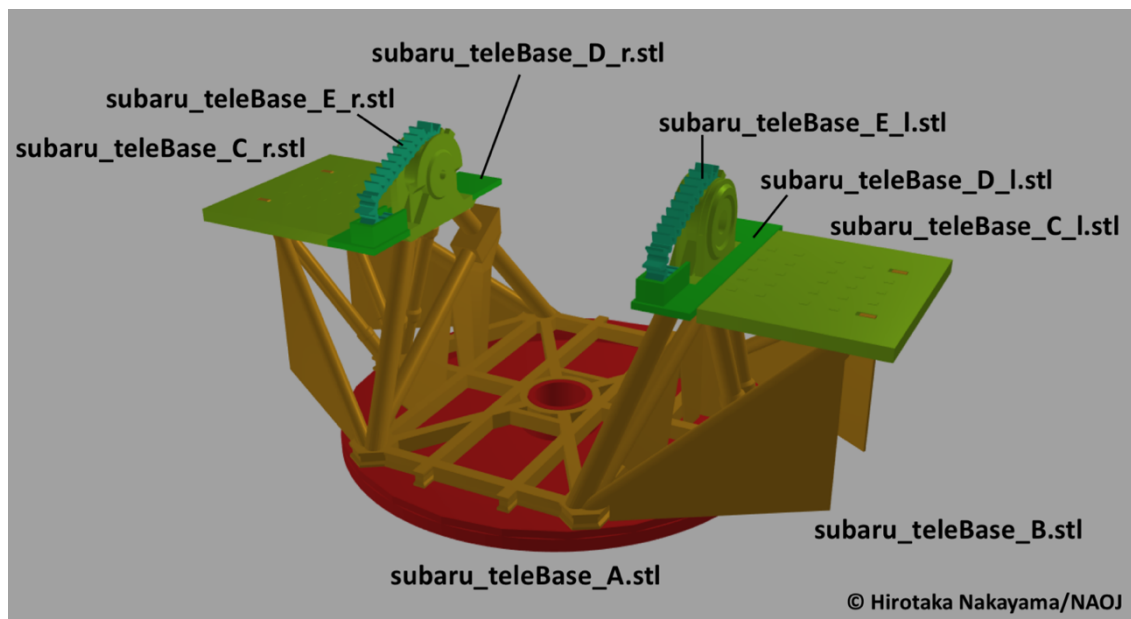


### 3D プリンター素材：すばる望遠鏡精密バージョン（望遠鏡ベース部）



すばる望遠鏡精密バージョンのベース部はA ～ E の5種類から成り立ちます。C、D、Eはそれぞれ左用 (l) と右用 (r) の2種類があるため、異なるパーツは以下の8種類になります。

subaru_teleBase_A.stl
subaru_teleBase_B.stl
subaru_teleBase_C_l.stl
subaru_teleBase_C_r.stl
subaru_teleBase_D_l.stl
subaru_teleBase_D_r.stl
subaru_teleBase_E_l.stl
subaru_teleBase_E_r.stl

#### (1) 造形時の注意点

各パーツ（stl ファイル）は、サポート材なしで造形できるように設計されています。サポート材なしで造形して下さい。

サイズについては、造形用のソフトに読み込んだそのままのサイズで造形できるようにしてあります。もしあまりにも小さいもしくは大きい場合は、造形用のソフトで10倍や0.1倍など、スケールを変えてみて下さい。

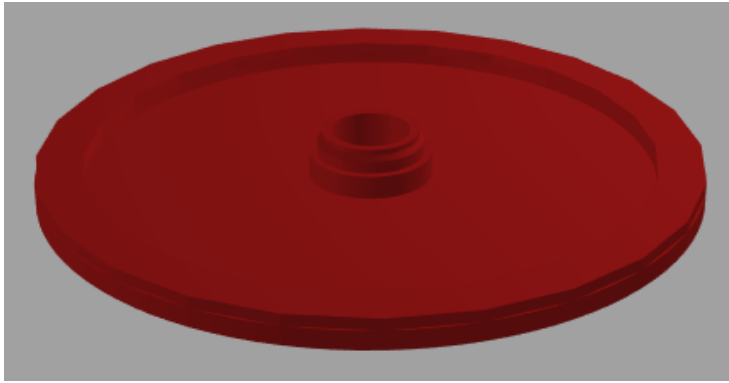
stl ファイルを開いた時、底面が必ずしも下になっていない場合があります。その場合は、画像を回転した上で造形して下さい。

#### (2) 組み立て時の注意点

組み立ては基本的に差し込むだけでよいように設計してありますが、実際に造形してみると、思うようにはまらない場合があります。特にバリ（不要な突起）が残っているとよくないので、カッターなどでバリ取りを行ってから組み立てて下さい。また、固定するには接着剤が必要となります。造形材料に応じた接着剤をご用意して下さい。

各パーツの造形時の向きは以下のようにします。

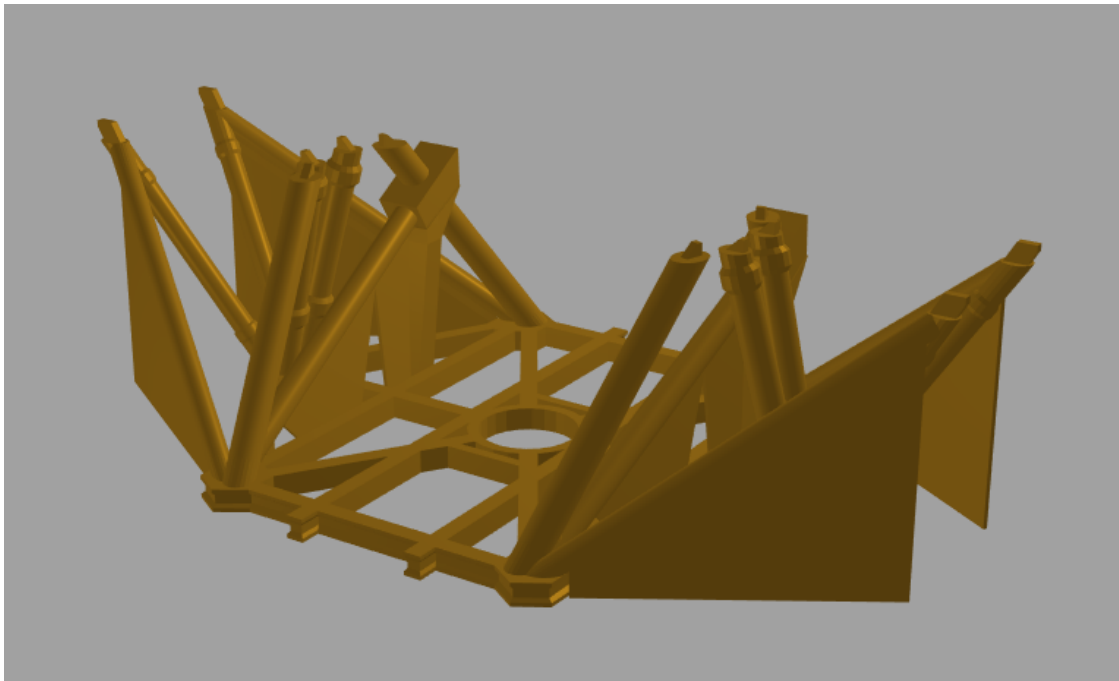
**a) subaru\_teleBase\_A.stl**



下から上へ造形していくように配置します。

---

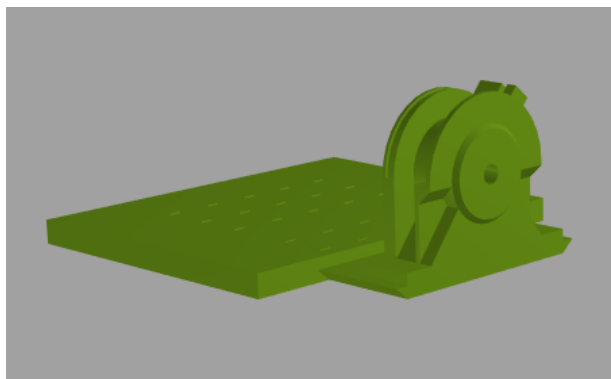
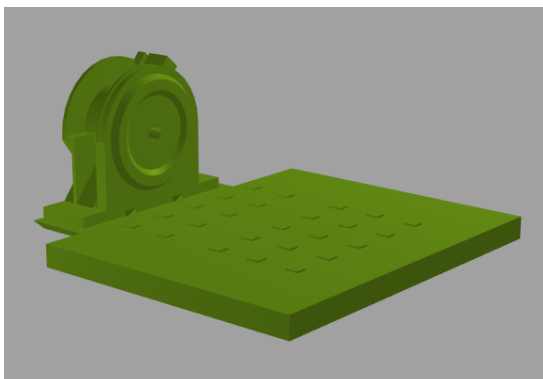
**b) subaru\_teleBase\_B.stl**



下から上へ造形していくように配置します。造形時のサポート用に板がついていますが、造形後に取り外して下さい。（手で簡単に取り外せます。）

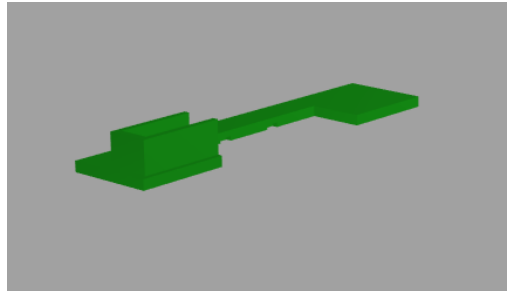
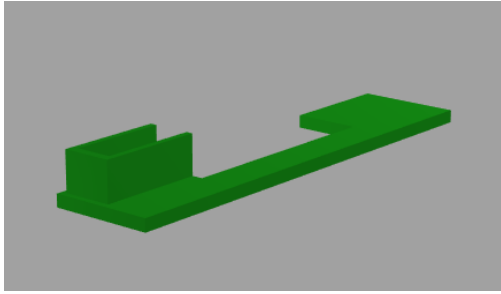
---

**c) subaru\_teleBase\_C\_l.stl（左用） / subaru\_teleBase\_C\_r.stl（右用）**



下から上へ造形していくように配置します。

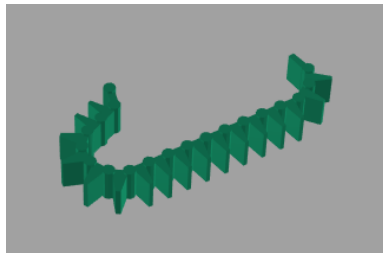
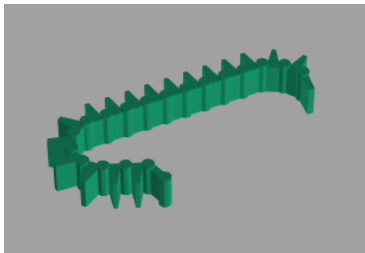
d) subaru\_teleBase\_D\_l.stl (左用) / subaru\_teleBase\_D\_r.stl (右用)



下から上へ造形していくように配置します。

---

e) subaru\_teleBase\_E\_l.stl (左用) / subaru\_teleBase\_E\_r.stl (右用)



図のように配置して造形します。